



宮城小学校学力向上推進部

【令和5年2月】

本校では、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の更なる充実を図り、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた体制づくりと授業改善を推進してきました。日々刻々と変わり続ける現代社会において、児童自身が学び続ける素地を養うために、学校・家庭・地域の連携を強固にし、教育活動の充実を図っていく必要があります。本校では、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動を計画的に展開することで、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた体制づくりと授業改善を推進しています。本校の取り組みを紹介します。

1 家庭学習&生活リズムチェック表の取組

年に2回（5・11月）の家庭学習強化旬間に、家庭学習&生活リズムチェック表の活用に取り組んでいます。この機会を通して、学習に向かう姿勢や生活リズムについて親子で見つめることで、意識の向上を図りました。取組では、「部活・お稽古もある中、自分で時間を工夫して宿題やうちの手伝いができるようになり関心しています」等の保護者の声や、「ノーテレビタイムや早寝・早起きがんばりました。これからも生活リズムに気をつけたいです。」等の児童の声が寄せられました。このような保護者や児童の声を一覧にまとめ、各家庭と共有する機会を設けました。



2 家庭学習頑張リ賞の表彰

日々の家庭学習を頑張っている児童を激励し、継続的に学習への意欲を高めるために「がんばりノート」の表彰を毎月行っています。各学級担任から推薦された22名の児童を給食時間の校内放送で全校児童に紹介しました。読み上げられた児童は、校長室にて表彰状とがんばり鉛筆を受け取りました。また、表彰された児童のがんばりノートを、図書室前の掲示板に全学級分掲示し、児童が気軽に閲覧できるようにしました。児童らは、その掲示板を見て、良い点を参考にしながら家庭学習の工夫に生かしていました。



3 漢字検定の取組

PTA 学力向上推進委員会が中心となり、令和4年度も日本漢字検定を実施しました。また、第3回1月20日（金）の漢字検定に向けて、PTA 学力向上推進委員会による、検定対策を3回実施しました。試験監督等で保護者11名の方々の協力があり、1年生から6年生までの90名が検定に臨みました。このような機会を通して、漢字へ



の興味関心や知識の向上を図り、学力向上に繋げていけることを期待しています。

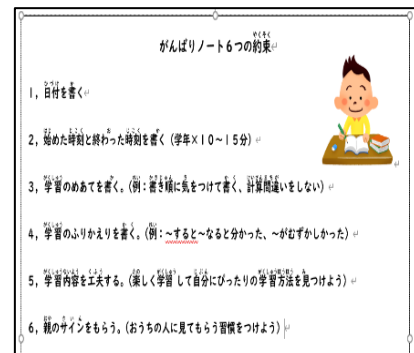
4 学習支援員による支援

主に算数の学習に学習支援員を配置し、担任との連携のもと教室内での個別指導や丸付けなどを行っています。特に計算の仕方を覚えたり、文章題の意味把握をしたりする場合において、個別指導はとても効果的で児童が安心して学習に取り組むことができます。

5 自学自習の取組

「沖縄県キャリア教育の基本方針(令和2年2月)」では、目指す児童生徒像を「自分で考え、計画して、行動に移すことのできる児童生徒」として、「自学自習力」の育成を図っています。

宮城小学校でも令和4年度から、「自学自習力」の育成を目指し、家庭学習（がんばりノート）の取り組み方を例示し、各学級に応じた自学自習に取り組んでいます。授業で学習したことをもとに、児童自身で課題を見つけ習得方法を模索することで、自分に合った学習法を知り、自立した学習者になることを望みます。



7 各学力調査の結果（平均正答率）R3年度

各学力調査の結果を分析し、課題と対応策を全教員に周知して授業改善に取り組んでいます。

《学力調査の時期と内容》

◇5月【6年】（国語・算数）全国学力調査 ◇6月【3～5年】（国語・算数）県「学びのたしかめ」
◇12月【3～6年】（算数）県「学びのたしかめ」 ◇3月【5・6年】（国語・算数）県学力到達度調査

3年生	6月		12月
	国語	算数	算数
本校平均	64.6%	68.4%	76.7%
県平均	57.1%	66.2%	73.7%
県との比較	7.5%	2.2%	3.0%

5年生	6月		12月
	国語	算数	算数
本校平均	57.4%	58.2%	75.5%
県平均	54.1%	56.7%	71.3%
県との比較	3.3%	1.5%	4.2%

4年生	6月		12月
	国語	算数	算数
本校平均	48.9%	59.0%	71.0%
県平均	50.2%	60.3%	68.7%
県との比較	-1.3%	-1.3%	2.3%

6年生	5月		12月
	国語	算数	算数
本校平均	63.0%	66.0%	48.8%
県平均	65.0%	69.0%	51.8%
県との比較	-2.0%	-3.0%	-3.0%